※令和４年度以降入学生用

| 学校番号 | 325 |
|---|---|

# 令和５年度　芸術科

| 教科 | 芸術 | 科目 | 書道Ⅰ | 単位数 | ２単位 | 年次 | １年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 「書道Ⅰ」　（教育出版） | | | | | | |
| 副教材等 | 自主作成プリント　等 | | | | | | |

## １　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・小学校、中学校の書写の授業で学んだことを発展させて、芸術科書道では用具用材の違いによる表現の違い等を学びましょう。
・漢字の書、仮名の書を学習し、漢字仮名交じりの書で自らの思いを書で表現できることをめざします。
・身近に飾れる作品を作ることで達成感を味わい、書を愛好する心情を育てます。

## ２　学習の到達目標

・書の表現の方法や形式、多様性などについて幅広く理解するとともに、書写能力の向上を図り、書の伝統に基づき、効果的に表現するための基礎的な技能を身に付けるようにする。
・書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりすることができるようにする。
・主体的に書の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

## ３　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | ・書の表現の方法や形式、書表現の多様性について幅広く理解している。<br>・書写能力を向上させるとともに、書の伝統に基づき、作品を効果的に表現するための基礎的な技能を身に着け、表している。 | 書のよさや美しさを感受し意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりしている。 | 主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に取り組もうとしている。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 1 | 書の美 | ・書写から書道へ様々な表現の鑑賞、<br>・書道の学習に必要な用具・用材について理解し，丁寧に扱う態度を養う。 | a: 書道の類似点・相違点、文房四宝について理解し、さまざまな書のよさを味わいながら、姿勢や執筆法の基本を身に付け表現している。<br>b: 国語科書写での基礎・基本を踏まえ表現を工夫している。<br>c: 書写と書道の類似点・相違点、文房四宝について興味を持ち、今後の学習に意欲的に取り組もうとしている。 | 観察 | 観察 | 観察 |
| | 漢字の書一字創作・臨書 | ・筆の特質を行書で学ぶ<br>・書体と書風について学習する<br>・臨書と創作の違いを理解する<br>・古典の用筆法を学習し特徴を理解する<br>・古典の背景を知る | a: 逆筆と順筆、筆の弾力を利用する用筆方法を身に付け表している。<br>b: 逆筆と順筆、筆の弾力を利用する用筆方法を身に付け表している。<br>c: 文字の成り立ちに興味を持ち、代表的な楷・行書体の古典を知り、そのよさや美しさを味わいながら、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている。 | ワークシート<br>提出作品 | ワークシート<br>提出作品 | 観察 |
| | 鑑賞 | ・展覧会鑑賞の仕方の学習、鑑賞 | a: 鑑賞の技法を身につけ、ポイントを押さえて鑑賞できている。<br>b: 感性を働かせながら、作品のよさを感じ取れるよう、工夫している。<br>c: 芸術を身近に感じそのよさを創造的に味わい、他者の作品に関心を持ち、展覧会の鑑賞に意欲的に取り組もうとしている。 | 観察<br>レポート | 観察<br>レポート | 観察 |
| 2 | コンクール作品制作 | ・自ら古典を選択し臨書する<br>・自分の作品を鑑賞し、ステップアップしながら作品を作れるようになる | a: 古典の特徴をいかしつつ半紙作品として制作できている。<br>b: 学習した古典から自分の技能に適したものを選択し表現を工夫しようとしている。<br>c: 自らの作品を鑑賞し、よりよくなるよう考え、コンクール入賞をめざして意欲的に取り組もうとしている。 | ワークシート<br>提出作品 | ワークシート<br>提出作品 | ワークシート<br>観察 |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 2 | 篆刻、姓名印 | ･篆書について知る<br>･姓名印を作る<br>･押印 | a：印刀の使い方や押印の技法を身に付け表している。<br>b：篆刻における分間布白を理解し、表現を工夫している。<br>c：様々な印影を鑑賞し、そのよさや美しさを味わいながら、自分の作品に押印することを考え、篆刻に関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている。 | ワークシート<br>提出作品 | ワークシート<br>提出作品 | ワークシート<br>観察 |
| | 漢字仮名交じりの書 | ･著作権について学習する<br>･自分の思いを言葉にするなど、言葉を選定する<br>･様々な用筆法を工夫し、墨量、線質、構成等考えて制作する<br>･批評会を入れながら制作する<br>･押印する | a：作品の意図を明確にするための表現の技能を身に付け表している。<br>b：各書体のよさを感じ取り、作品の意図を明確にし、表現を工夫している。<br>c：互いの作品を鑑賞し、そのよさや美しさを創造的に味わい、言葉の選定、作品の構想、完成に至る創作活動について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている。 | ワークシート<br>提出作品 | ワークシート<br>提出作品 | ワークシート<br>観察 |
| 3 | 表装の学習　鑑賞会 | ･漢字仮名交じりの書作品をパネルに表具する<br>･ワールドカフェ形式で鑑賞会をする | a：表装の基礎的な技能、鑑賞の技能を身に付けている。<br>b：表装の美しさを感じ取り、完成を想像しながら、工夫ができている。<br>c：表装、鑑賞に関心を持ち、意欲的に取り組み、自分および他者の作品を鑑賞し、集団で行う鑑賞会で自分の意見をいうことができる。また、他者との意見の違いを知り、理解することができる。 | ワークシート<br>提出作品 | ワークシート<br>提出作品 | ワークシート<br>観察 |
| | 仮名の書臨書 | ・仮名の成り立ちを学習する<br>・仮名の基礎を習得する<br>･古筆のよさを知る<br>･料紙に臨書する | a：古筆の繊細な筆使いや墨の潤渇などを身に付け表現している。<br>b：線質、連綿、構成など古筆の美しさについて理解し、表現を工夫している。<br>c：仮名の歴史について関心を持ち、墨色や構成の技法を理解し、積極的に表現技法を高めようとしている。 | 観察<br>提出作品 | 観察<br>提出作品 | 観察 |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 3 | 1年の振り返り | 全作品を振り返って自己評価する | a：自らの学習したことを振り返り、言葉にできる能力が身についている。<br>b：振り返りを通して、書を愛好する心情を育てられるよう、工夫している。<br>c：学習の振り返りを通して、書のよさや美しさを再確認し、1年間の学習について、主体的に振り返ろうとしている。 | 観察<br>ワークシート | 観察<br>ワークシート | 観察<br>ワークシート |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度